

平成21年4月23日

各位

会社名 株式会社エンプラス  
代表者名 代表取締役社長 横田 大輔  
(コード番号 6961 東証第一部)  
問合せ先 取締役兼常務執行役員経営戦略本部長  
酒井 崇  
(TEL. 048-253-3131)

### 子会社株式評価損の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

この度、下記のとおり子会社株式評価損の計上を行うこととなりましたので、その概要をお知らせするとともに、平成21年2月24日に公表した平成21年3月期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたします。

#### 記

#### 1.子会社株式評価損の計上およびその内容

当社の連結子会社である株式会社エンプラス半導体機器について、平成21年3月期において当期損失が計上され純資産額が著しく低下したため、当該子会社株式に対する評価損1,158百万円を平成21年3月期の個別決算において特別損失に計上する見込みとなりました。

#### 2.平成21年3月期 通期 業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

##### (1)個別業績予想数値の修正

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想(A)	10,000	△2,500	△900	△4,600	△278.69円
今回修正予想(B)	10,000	△2,400	△800	△5,700	△345.33円
増減額(B-A)	-	100	100	△1,100	△66.64円
増減率(%)	-	-	-	-	
(ご参考) 前期実績(平成20年3月期)	11,576	△1,484	1,115	△329	△17.78円

##### (2)修正の理由

売上高に変更はありませんが、経費削減等の取り組みにより、営業損失、経常損失はそれぞれ2,400百万円、800百万円となる見込みです。当期純損失は、上記の特別損失の発生により個別で5,700百万円と前回予想を下回る見通しです。なお、連結業績の予想について、変更はありません。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係わる本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上